

## 園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



## 室内遊び

今まではひとり遊びが中心だった子も、お友だちと同じものを持って遊びの共有をしたり、関わりがよく見られるようになりました。特に成長を感じているのが、お友だちとのやりとりです。お友だちが使っているおもちゃが欲しい時に、「かして」って一緒に言ってみようかと言葉や身振り手振りでの関わり方を伝えていくと、「かして」と言葉で伝えることができたり、両手をポンポンと重ねて「かして」のポーズで伝えることができる姿が増えてきました。相手のお友だちも「どうぞ」と貸してくれる姿があり、お互いに嬉しそうな表情があります。また、相手のお友だちが遊びに夢中になっているときには、すぐには貸してもらえないこともありますが、しばらくすると「どうぞ」と貸してくれることもあります。お互いの気持ちを大切に、お友だちとの関わりの中で様々な経験ができるよう、伝えることの楽しさ、伝わることの喜びを分かち合いながら見守っていきたいと思います。

### 絵本



**わにわにのおふる**  
「ぷーぷーらら」「うりうり」「オーイー！」と言葉の音やリズムを楽しんでいます。

### おもちゃ



#### 牛乳パックの手作り車

両手に持って走らせたり、積み木のように上手に積み重ねたり♪。スズランテープで持ち手を付けて引き車のようにお散歩を楽しんだりと様々です☆

## 水遊び

スポンジを金魚に見立てたものを水を張ったタライに浮かばせて金魚すくいをしました。紙皿のポイで上手に金魚をすくえると、満面の笑顔を浮かべる子どもたち。なかには手づかみをしてたくさんゲットでき嬉しそうな子も♪(笑) 初めは不安でドキドキしていた子どもも、今では水遊びが大好きになり、グーンと成長を感じる8月でした。

## クラスの保育目標

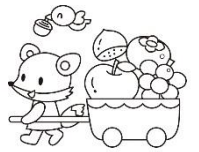
- ・保育者や友だちとの簡単な言葉や身振り手振りでのやり取りの中で、思いを伝える楽しさ、伝わる心地よさを感じる。



## 食事

### ☆噛んで食べると良いことがたくさん☆

- ・顎の発達・成長
- ・味覚の発達
- ・脳の発達
- ・消化吸収を助けてくれます
- ・唾液が出て、歯の病気を予防する力になります。



食物の特徴に応じて、「噛む強さ」「噛む回数」「適切な一口量」様々ですね。食材にもよりますが、なんでも食べやすい大きさにしてしまうのではなく、前歯で食べ物をかじり取る経験、咀嚼の経験ができるよう「カミカミじょうずだね」「お口の中ないないしたら次の食べようね～」と動作も添えながら伝えています。

## 健康

### ☆爪を短く・丸く切ってください☆

好奇心旺盛な子どもたちは様々なものに触れるため、爪の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けてしまったりします。汚れがたまと炎症を起こしてしまうこともあるため、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。また、爪が長いと肌を傷つけてしまう恐れがあります。こまめにお爪を整えていただきますよう、お願いいたします。

### 感染症情報

- ・現在、園で流行している感染症はありません。
- ・夏の疲れが出てくる頃です。クラスでは、鼻水が出ている子が増えてきました。鼻水が長引くと中耳炎になったり、咳が長引くと気管支炎や肺炎になってしまうケースも少なくありません。早めの受診をおすすめします。手洗いなどの予防、休息・睡眠・食事をとりながら、体調管理に努めていきましょう。

